

スクール・ポリシー（学校名：多摩工業高等学校（全日制課程））

<b>グラデュエーション・ポリシー</b>
専門技術の深化を図るとともに、課題に対して仲間と協働して解決できる力、自ら学び考え行動できる力を身に付け、インターンシップやデュアルシステムをとおり自らの進路や社会切り拓く力を備え、地域社会において工業技術者として即戦力となる人材の育成を目指す。
<b>カリキュラム・ポリシー</b>
確かな学力・豊かな人間性・健やかな心身の育成と変化する社会に積極的に対応し得る能力・態度を養うことを教育方針とし、その実現のために以下の教育を行い評価する。 <ul style="list-style-type: none"><li>・生徒の学力に応じた学習形態（習熟度別、少人数、班別授業）を編成し、工業の知識、技術・技能が身に付く指導を展開する。</li><li>・個性・能力に応じた分かる授業の工夫・改善に取り組み、言語能力の向上を図るため音読や課題研究発表会等でのコミュニケーション力、プレゼンテーション力を高める指導を展開する。</li><li>・アクティブラーニング等の体験型教育の実践とICTを活用した授業、生徒が自ら調べ、探求する意欲・態度を育てる指導を展開する。</li><li>・学校行事や特別活動、環境活動、ボランティア活動などをとおして視野を広げ、主体的と協働意識、他者尊重と社会貢献の精神を涵養する。</li><li>・「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・意欲」などを総合的に評価する。</li></ul>
<b>アドミッション・ポリシー</b>
基礎学力を有し、ものづくりに関心の高い者を選抜するため、推薦による選抜と学力検査による選抜を行う。 推薦による選抜では、在籍中学校長が推薦した者で、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した者を選抜するため、提出された調査書から基礎学力が身に付いているかを評価し、その他必要書類を基に、面接・集団討論および作文を行い、その結果を総合的に評価する。 学力による選抜では、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した者を選抜するため、提出された調査書から基礎学力が身に付いているかを評価するとともに学力検査を行い、その結果を総合的に評価する。 <b>【本校の期待する生徒の姿】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>1 ものづくりへの興味・関心が強く、工業技術・技能の習得に強い意欲を持っている生徒。</li><li>2 将来の進路希望について真剣に考え、資格取得にも努力するチャレンジ精神旺盛な生徒。</li><li>3 部活動・生徒会活動・委員会活動など教科外活動に意欲的で、入学後も積極的に取り組む生徒。</li><li>4 欠席が少なく、頭髪・服装・学校生活面においてルールが守れ、しっかりと挨拶ができる生徒。</li></ol> ※ 特に、推薦選抜においては、上記の1から4までの全てに該当する生徒が望ましい。また、「文化・スポーツ等特別推薦」においては、硬式野球、剣道の技術・技能にも優れ、入学後も部活動を3年間続ける熱意と意欲のある生徒が望ましい。